

4分岐用ヘッダー (CMY-Y104DG4)  
8分岐用ヘッダー (CMY-Y108DG4)  
10分岐用ヘッダー (CMY-Y1010DG4)

取付説明書

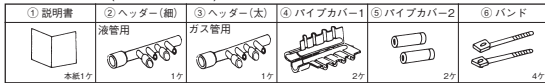
注1. 2分岐の場合は2分岐用別売品をご使用ください。

## 別売部品

**ご注意**  
分岐管の種類及び接続配管のサイズを間違えますと、空調機が所定の能力を発揮することができません。  
施工に際しましてはこの取付説明書を良くお読みになり、確実な工事を行っていただきますようお願いいたします。

① 箱の中には下記が入っています。作業を始める前にご確認ください。

4分岐用ヘッダー (CMY-Y104DG4)



(3, 4分岐用)

8分岐用ヘッダー (CMY-Y108DG4)



(5, 6, 7, 8分岐用)

10分岐用ヘッダー (CMY-Y1010DG4)



(9, 10分岐用)

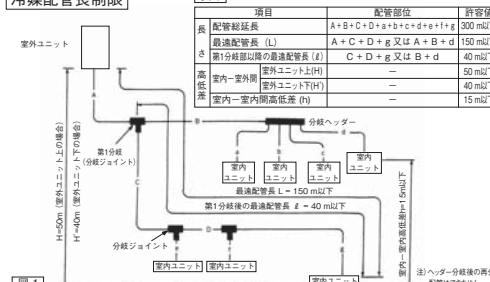
注1) 上記以外にも次の物を現地に手配して下さい。① 断熱材シールテープ ② 冷媒配管延長パイプ

注) 接続する配管の数がヘッダー分岐管より少ない場合、接続しない箇所は配管サイズに合ったプラグを口に入れてください。

② 下記のことにご注意して作業を行ってください。

- 表3の冷媒配管長制限を守ってください。
- ヘッダー分岐後の再分岐はできません。
- 必ず室内ユニットに接続してください。
- 表4の室内ユニット取付制限を守ってください。
- ヘッダーと配管、又はプラグ・パイプとの接続はろう付で行ってください。ろう付は無酸化ろう付で行ってください。
- ヘッダーにはストッパーが付いています。接続するパイプが止まるまで押し込んでください。
- ヘッダーの取付姿勢についての制約はありません。
- 配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないようにしてください。
- 冷媒配管には全て断熱材を施工してください。

**冷媒配管長制限**



**室内ユニット取付制限 (PUHYの例)**

表4

室内ユニット	接続配管径 (X)																	
	140形	160形	224形	280形	335形	355形	400形	450形	500形	560形	630形	690形	730形	800形	850形	900形	960形	1010形
接続可能室内ユニット容量	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形
室内側合計容量	160	160	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
室内側合計容量	70	80	112	140	168	178	200	225	250	280	315	345	365	400	425	450	480	505

③ 冷媒配管サイズの選定及びヘッダーの使い方

- 接続する配管は現地に手配してください。
- 各部の配管サイズを(表5)(表6)(表7)により決定してください。
- ヘッダーは2項で選んだ全ての配管サイズに接続できるようになっています。配管サイズに合うように
  - 標準で使う。
  - 補助パイプで接続して使う。
 ことにより可能となります。
- 表3および表5～表12を参照して実施してください。
- ヘッダーの接管で使用しない箇所は付属のプラグ1～5で口止めてください。

表5

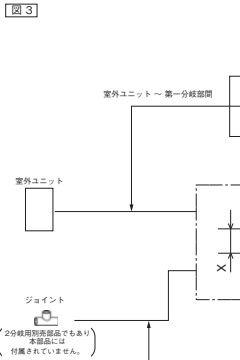


表8 室外ユニット-第一分岐部間

管種	接続配管径 (X)	140形	160形	224形	280, 335形	355, 400形	450形	500, 560, 630, 690, 730形	800形以上
CMY-Y104DG4	液管 φ12.7	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	接続不可	接続不可	接続不可	接続不可	接続不可
CMY-Y108DG4	液管 φ12.7	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続
CMY-Y1010DG4	液管 φ15.88	パイプ5接続	パイプ5接続	パイプ5接続	パイプ5接続	パイプ5接続	パイプ5接続	パイプ5接続	パイプ5接続

表5 室外ユニット-第一分岐部間の配管サイズ (表1-A)

室外ユニット	液管	ガス管
140形	φ 9.52	φ 15.88
160, 224形	φ 9.52	φ 19.05
280, 335形	φ 9.52	φ 22.2
355, 400形	φ 12.7	φ 25.4
450形	φ 12.7	φ 28.58
500, 560, 630, 690, 730形	φ 15.88	φ 28.58
800, 850, 900形	φ 19.05	φ 31.75
901形以上	φ 19.05	φ 38.1

表6 分岐部-分岐部間の配管サイズ (表1-B-C-D)

室内ユニットの合計容量	液管	ガス管
160以下	φ 9.52	φ 15.88
161~224	φ 9.52	φ 19.05
225~335	φ 9.52	φ 22.2
336~450	φ 12.7	φ 25.4
451~730	φ 15.88	φ 28.58
731~900	φ 19.05	φ 31.75
901以上	φ 19.05	φ 38.1

注) 室内ユニット合計容量が371以上の場合、表1-Bには直接接続できません。2分岐用別売部品を使用してください。(表1-C-D)

表7 分岐部-室内ユニット間の配管サイズ (表1-a-g)

室内ユニット容量	液管	ガス管
22, 28, 36, 45, 56形	φ 6.35	φ 12.7
71, 80, 90, 112, 140, 160形	φ 9.52	φ 15.88
224形	φ 9.52	φ 19.05
280形	φ 9.52	φ 22.2
450形	φ 12.7	φ 28.58
560形	φ 15.88	φ 28.58

注) 室内ユニット名が22形、280形は、分岐ヘッダーによる分岐はできません。2分岐用別売部品を使用してください。

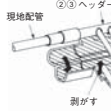
④ パイプカバー (断熱材) の取付作業

(i) CMY-Y104DG4



(1) ②③ヘッダー(細)(太)を④パイプカバー(2ヶ)にそれぞれ納めた後、④パイプカバーの内部に張りつけてあるハクリ紙を剥がし②③ヘッダー(細)(太)を④パイプカバー-1ではさみ込むようにしてください。

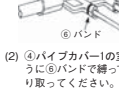
(ii) CMY-Y108DG4 CMY-Y1010DG4



(1) ②③ヘッダー(細)(太)のA部に⑤シール材を巻き⑥配管...シール材(小)、太い配管...シール材(大)、それぞれヘッダーを④パイプカバーに納めた後、④パイプカバーの内部に張りつけてあるハクリ紙を剥がし②③ヘッダー(細)(太)を④パイプカバー-1ではさみ込むようにしてください。

注. シール材の重要な部分は、8, 10分岐ヘッダーを設けた場合、かならず上側になるようシール材をヘッダーに巻いてください。

(2) ④パイプカバー-1の室内側分岐部の両端を上図のよう(2)に⑥バンドで締めてください。バンドの緩みは取り除いてください。



(3) プラグにより口止めた部分は⑤パイプカバー-2を取り付けてください。パイプカバーの突合わせ部分はテープ(現地手配)にてシール材をシールしてください。(シールが不完全ですと、露塔の原因となります)

8・10分岐ヘッダーの場合

